## 実証ラボ定例研修会 令和6年度 今後の開催計画

〇次世代施設園芸マニュアルに沿って、実証ラボ(令和6年8月下旬から令和7年7月上旬までの8 作目を栽培)および埼玉拠点(低段密植栽培等による周年栽培)のトマト栽培ハウス内で、生育 状況を見ながら環境管理や試験の実施状況を説明します。

- ○時期に合わせて次に取り組んでもらいたい管理などを紹介します。
- ○関係機関等からの情報提供も行います。
- ○講義等はハウス見学の後に行い、生産者の意見交換を重視した研修会にしていきます。

各回13:30開始

	実施日	実施内容
67回	11月26日	「トマト栽培のヒントが満載!最新品種の栽培の極意を学ぶ」
		※次世代施設園芸コンソーシアムとの共催
		<ハウス見学>
		黄化葉巻病耐病性品種の展示(8月下旬定植の長段栽培)
		埼玉拠点(養液栽培)及び実証ラボ(土耕栽培)
		<講義>
		トマトの品種について(種苗会社)
68回	12月 24日	<ハウス見学>
		埼玉拠点:低温期の栽培管理(温度管理・炭酸ガス施用方法等)
		実証ラボ:炭酸ガス施用で光合成はどう変わる?
		(リアルタイム光合成測定装置のデモ)
		<講義&意見交換>
		・1月から始める!側枝利用で春の高温障害対策(実証ラボ7作目の試験結果)
69回	1月 28日	<ハウス見学>
		・埼玉拠点:低温期の栽培管理(温度管理・炭酸ガス施用方法等)
		・実証ラボ:環境データをどうやって測る?見る?活用する?
		<講義&意見交換>
		・次世代技術による低温期の環境制御の基礎
70回	2月 18日	<ハウス見学>
		・埼玉拠点、実証ラボ:展示品種の生育状況
		・暖房機の排ガスから炭酸ガスを回収して施用する技術の実施状況(中間報告)
		<講義&意見交換>
		・今作の栽培状況の振り返りと高温期に向けた注意
71回	3月 25日	<ハウス見学> 
		・埼玉拠点、実証ラボ:展示品種の生育状況及び食味確認
		側枝利用など春の高温対策の実施状況

- 注) 原則毎月第4火曜日開催(太字の日は管理作業等の都合で変更しています)
- 注) 実施内容は変更することがあります(令和6年11月15日現在の内容) 県内生産者・指導機関等対象の研修会です。申込みは管轄の農林振興センターへ。